



「ちよつと何モタモタしてるんですか！この流れですることなんか決まってるじゃないですか！……たく、これだから童貞は……万年発情期のくせに……」

「ほら！お尻の匂い嗅がせてあげますから……さっさとチンポハメてください！ここ掘れワンワンって言ってるんですよ！……」

「ほおおおっ♡チンポっ♡いきなり奥まで入ってきたあああ♡あくコレやっべ♡」

「ほら！もつとへこへこしろっ♡いっつも妄想でシコってるみたいにはんぱん♡パンパンっ♡」

「おっ♡おっ♡やっばこのデカチン当たりっ♡おっ♡遠慮なしのへたくしよピストンにやのっ♡それやっべっ♡きく♡きく♡」







「あ、ちよつとり♡何勝手に手錠かけてるんですかっ♡  
コレっ♡本当に抵抗できないっ♡こんなのっ♡  
本当は許されたいんですからねっ♡」



「はあッ!?喜んでるわけないじゃないですかっ♡  
あんまり調子に...!?おっ♡そこダメっ♡またイグっ♡  
おほお♡ケダモノっ♡ケダモノおっ♡♡♡♡」



「んおおおっ♡くつつつさ♡♡ニオイだけでイキそう♡  
犬のハナにこんなクツサイザーメンぶっかけるなんて  
ホント最低...♡♡癖になつたらどうするんですか...♡」

「あなたのニオイは覚えました...これから定期的に  
手伝ってもらいますからね!わたくし以外で気持ちよく  
なろうとしたらその時は覚悟しておいてくださいね...♡  
拒否権なんてありませんから...♡」

ほまほま♡

「あ、ちよつとり♡何勝手に手錠かけてるんですかっ♡  
コレっ♡本当に抵抗できないっ♡こんなのっ♡  
本当は許されたいんですからねっ♡」

♡♡♡♡♡

「はあッ!?喜んでるわけないじゃないですかっ♡  
あんまり調子に...!?おっ♡そこダメっ♡またイグっ♡  
おほお♡ケダモノっ♡ケダモノおっ♡♡♡♡」



「んおおおっ♡くつつつさ♡♡ニオイだけでイキそう♡  
犬のハナにこんなクツサイザーメンぶっかけるなんて  
ホント最低...♡♡癖になったらどうするんですか...♡」

「あなたのニオイは覚えました...これから定期的に  
手伝ってもらいますからね!わたくし以外で気持ちよく  
なろうとしたらその時は覚悟しておいてくださいね...♡  
拒否権なんてありませんから...♡」











